

# 第3章

## 電話機能の使い方

3.1 電話を使う .....	74
3.2 電話をかける.....	76
3.3 電話を受ける.....	80
3.4 スマートダイヤル.....	82
3.5 海外で電話をかける .....	84

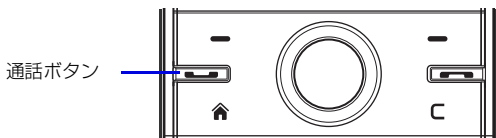
## 3.1 電話を使う

本機は、通常の携帯電話と同じように、電話の発信、着信、通話履歴の確認、SMSの送受信などを行うことができます。また、連絡先から直接ダイヤルしたり、電話帳を EM chip (USIMカード) から本機の連絡先にコピーしたりすることもできます。

### 3

## 電話画面

電話画面では通話履歴、スピードダイヤル、電話設定などの機能を使用できます。電話画面は、ホーム画面表示中に通話ボタンを押すと表示されます。



電話機能の使い方

## 暗証番号 (PIN) の入力

EM chipには、第三者による無断使用を防ぐため、「PINコード」という暗証番号が設定されています。お買い上げ時には、「9999」に設定されています。

1. 本機の電源を入れたときに PIN コードを入力する画面が表示されたら、暗証番号 (PIN) を入力します。
2. [完了]を押します。

### 注意

- PINコードの入力を3回連続して間違えるとPINロック状態になります。この場合、PINロック解除コードを入力してロックを解除する必要があります。
- 「PINロック解除コード」については、お問い合わせ先（P.277）までご連絡ください。
- PINロック解除画面でPINロック解除コードと新しいPINコードを入力すると、PINロックを解除することができます。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えるとロック解除ができなくなります。この場合、有償でEM chip を再発行する必要がありますので、ご了承ください。

## 電話機能をオン/オフする

航空機内や医療機関の中などで携帯電話の電源を切らなければならない場合があります。

次のいずれかの方法で本機の通信機能をオフにします。

- **【スタート】 > 【Comm Manager】** を選択します。

Comm Manager の画面で **【通話】** を選んでEnterボタンを押し、電話機能をオフにします。電話機能をオンにするには、再度 Comm Manager 画面で **【通話】** を選択します。

- Comm Manager で **【フライトモード】** をオンにします。フライトモードでは、電話機能、Bluetooth を含むすべてのワイヤレス機能が無効となります。電話機能をオンにするには、再度Comm Managerを開いて**【フライトモード】**をオフにします。これでフライトモードがオンになる前の状態に戻ります。

### 注意

- 医療機関や高精度な電子機器のある場所など、電源を切ったり持ち込みを禁止する指示のある場所ではその指示に従ってください。

## 3.2 電話をかける

本機では、電話画面、連絡先、スピードダイヤル、通話履歴から発信することができます。

### 電話画面から発信する

#### 3

#### 電話機能の使い方

1. 通話ボタンを押します。
2. ダイヤルキーから電話番号を入力し、通話ボタンを押します。



3. 電話を切るときは、終了ボタンを押します。

#### ヒント

- 間違った番号を入力した場合は、戻るボタン を押すと番号が1桁ずつ消去されます。戻るボタンを長押しすると、番号全体が消去されます。

## 連絡先から発信する

ホーム画面で**[連絡先]** を押し、次のいずれかの方法で発信します。

- ナビゲーションコントロールの上下ボタンを使って連絡先を選択し、通話ボタンを押します。
- 連絡先で相手を選択し、かけたい電話番号を選んで**[ダイヤル]** を押します。

### ヒント

- ・連絡先に複数の電話番号が登録されている場合は、ナビゲーションコントロールの左右ボタンを使って、発信先を選択することができます。

## 緊急電話番号へ発信する

- 緊急電話番号（110、119、118）を入力し、通話ボタンを押します。

## 災害用伝言ダイヤルへの発信

- 災害用伝言ダイヤル番号（171）を入力し、通話ボタンを押します。

## 通話履歴から発信する

1. **[スタート]** > **[通話履歴]** を選択します。
2. 通話履歴のすべての通話を確認することもできますが、**[メニュー]** > **[フィルタ]** から通話履歴を種類別に表示することができます。
3. 連絡先または電話番号を選択し、**[ダイヤル]** を押してください。

## スピードダイヤルから発信する

スピードダイヤルは、よくかける連絡先を1～9の数字キー長押しに割り当てる機能です。たとえば、ある連絡先をスピードダイヤル番号2に設定した場合、ホーム画面表示中に数字キーの2を長押しするだけで、この連絡先に電話をかけることができます。スピードダイヤルを登録する場合、まず目的の番号を連絡先に保存しておく必要があります。

### 3 スピードダイヤルを登録する

電話機能の使い方

1. **[連絡先]** を押します。
2. 連絡先を選択します。スピードダイヤルに追加する番号を選んで**[メニュー]** > **[スピードダイヤルに追加]** を選択します。
3. スピードダイヤル番号やボイスタグを割り当てます。
4. **[完了]** を押します。

#### 注意

・スピードダイヤル番号1は留守番電話用に割り当てられています。特に指定しないと、スピードダイヤル番号2から順に割り当てられます。すでにスピードダイヤルが設定されている番号に別の電話番号を割り当てると、新しい番号が有効となり、元の電話番号は自動的に上書きされます。

#### ヒント

・スピードダイヤルを削除するには、**[スタート]** > **[スピードダイヤル]** を選択し、一覧で削除したいスピードダイヤルを選んで**[メニュー]** > **[削除]** を選択します。

## SIM マネージャから発信する

SIM マネージャの画面では、EM chip (USIMカード) に保存された連絡先を表示したり、EM chipの連絡先のアイテムを本機の連絡先にコピーしたり、EM chipから通話を発信することができます。

### EM chip の連絡先に発信する

1. **[スタート]** > **[アクセサリ]** > **[SIM マネージャ]** を選択します。  
EM chipの内容を表示するまで、しばらくお待ちください。
2. 電話をかける相手を選択し、**[メニュー]** > **[ダイヤル]** を選択します。  
SIM マネージャの詳細については、「6.3 SIM マネージャ」(P.113) をご覧ください。

## 日本国内から国際電話をかける

「イー・モバイル国際電話」サービスを利用して、日本国内から国際電話をかけることができます。特別な手続きは必要ありません。

1. 通話ボタンを押します。
2. 電話画面で 010→国番号→相手先番号<sup>\*</sup>の順に入力し、通話ボタンを押します。  
\*市外局番が「0」で始まる場合、「0」を除いてダイヤルしてください。(一部の国・地域を除く)

### ヒント

- ・イー・モバイル国際電話のサービス詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

## 3

### 電話機能の使い方

## 3.3 電話を受ける

### 着信に应答する

- 应答する場合は、通話ボタンを押します。
- **[サイレント]**を押すと、着信音の鳴動が止まります。その後で通話ボタンを押して应答できます。
- すぐに应答できない場合は、**[転送]**を押して、あらかじめ指定されている転送先に電話を転送できます。

### ヒント

- ・ ご契約時の初期設定では、**[転送]**を押したときの転送先として「留守番電話サービス」が設定されています。(P.246)
- ・ 着信時は、かけてきた相手の名前（連絡先に登録されている場合）または電話番号が表示されます。ただし、番号非通知設定の相手からの着信時は「プライベート」と表示されます。

### 通話を終了する

通話中に終了ボタンを押すと電話を切ることができます。

### 通話履歴を確認する

不在着信があると、タイトルバーに不在着信アイコン（📞）が表示されます。次のいずれかの方法で不在着信を確認してください。

- ホーム画面で **[不在着信通知]** を選択します。
- **[スタート]** > **[通話履歴]** を選択し、通話履歴一覧から不在着信を確認します。

### 通話中に他の着信を受ける（別途当社のオプションサービス<sup>※</sup>への加入が必要です）

※割込通話サービス (P.244)

通話中に他の着信があった場合、この着信を転送するか、今の通話を保留にし、着信に应答することができます。着信に应答した場合、保留中の相手と通話中の相手を切り替えることもできます。

1. 通話中に別の着信に应答するには、**[応答]**を押します。最初の通話は保留になります。
2. 应答した通話を終了して最初の通話に戻るには、終了ボタンを押します。





## 2つの通話を切り替える(別途当社のオプションサービス<sup>※</sup>への加入が必要です)

※割込通話サービス (P.244)

- 通話中に**[メニュー]** > **[切り替え]**を選択します。

## スピーカーフォンをオン/オフにする

スピーカーフォンを利用すると、ハンズフリーで通話したり、他の人に通話内容を聞かせることができます。

- 通話中にナビゲーションコントロールの上ボタンを押します。スピーカーフォンがオンになると、スピーカーフォンアイコンが  から  に変わります。
- スピーカーフォンをオフにするには、もう一度ナビゲーションコントロールの上ボタンを押してください。

### 警告



- ・スピーカーフォンがオンになっているときには、本機を耳に当てないでください。

### ヒント

- ・**[メニュー]** > **[スピーカーフォンをオン]** / **[スピーカーフォンをオフ]**を選択しても、スピーカーフォンのオン/オフを切り替えることができます。

## 通話をミュートする

通話中にマイクをオフにし、相手の声はそのままにして、自分の声が相手に聞こえないようにすることができます。

- 通話中にナビゲーションコントロールの下ボタンを押します。マイクがオフになると、ミュートアイコンが  から  に変わります。
- マイクをオンにするには、もう一度ナビゲーションコントロールの下ボタンを押してください。

### ヒント

- ・**[メニュー]** > **[ミュート]** / **[ミュート解除]**を選択しても、マイクのオン/オフを切り替えることができます。

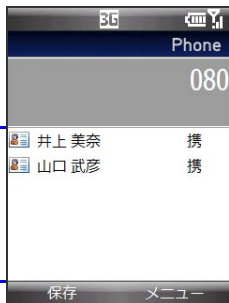
## 3.4 スマートダイヤル

スマートダイヤル機能により、電話番号や相手の名前を入力していくにつれて、自動的にEM chipや連絡先、通話履歴の中の該当する候補が絞り込まれていきます。表示された候補の中から選択してダイヤルできます。

### 3

電話機能の使い方

スマートダイヤルパネル



## スマートダイヤルの使用に関するヒント

スマートダイヤル機能は、入力された順に該当する電話番号や連絡先を検索します。すばやく電話番号や連絡先を見つけるには、以下のヒントを参考にしてください。

### 電話番号を見つけるには

電話番号を順番に入力していきます。該当する電話番号が表示されたら、選択してダイヤルします。

### 連絡先の名前を見つけるには

ダイヤルキーから名や姓の最初のアルファベットを入力すると、該当する連絡先の名前を検索します（名前に含まれるスペース、ハイフン、アンダースコアに続く文字も検索します）。たとえば、ダイヤルキーの**2**を押した場合、「a」、「b」、「c」で始まる名や姓が検出されます。

さらに絞り込みたい場合は、次のアルファベットを選択します。

## スマートダイヤルを使った通話発信やSMS送信

1. 通話ボタンを押して電話画面を表示します。
2. 最初の何桁かの数字または文字を入力します。  
該当する連絡先や電話番号がスマートダイヤルパネルに表示されます。
3. ナビゲーションコントロールの上下ボタンを使って連絡先または電話番号を選んで通話ボタンを押します。
  - ・ナビゲーションコントロールの左右ボタンを押すと、その連絡先に登録されている電話番号が順番に表示されます。電話番号を選択して通話発信したり、SMSを送信したりできます。



3

電話機能の使い方

## 3.5 海外で電話をかける

本機を海外で使用中に電話をかけるときは、以下の操作を行います。

- 滞在中の国や地域によっては、あらかじめ接続先のネットワークを設定する必要があります。詳細については、「国際ローミング時のネットワーク設定」(P.247)をご覧ください。

### 3

電話機能の使い方

#### 滞在国から日本や滞在国以外に電話をかける

1. 通話ボタンを押します。
2. 電話画面で  を1秒以上押して「+」を入力します。
3. 国番号→相手先番号<sup>\*</sup>の順に入力し、通話ボタンを押します。  
<sup>\*</sup>市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。(一部の国・地域を除く)

#### 滞在国内の一般電話／携帯電話に電話をかける

日本国内にいるときと同様に、相手の電話番号をダイヤルするだけで電話をかけられます。国番号の入力や、市外局番の先頭の「0」を除いたりする必要はありません。

1. 通話ボタンを押します。
2. 電話画面で相手先番号を入力し、通話ボタンを押します。

#### ヒント

- ・国際ローミングのサービス詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。